

平成31年4月 適正化巡回指導項目別調査結果

区分	重点	調査事項	指導件数	(否)件数	(否)割合(%)
I. 事業計画等	1	主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。	84	9	10.7
	2	営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。	84	6	7.1
	3	自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。	84	4	4.8
	4	乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適切か。	84	7	8.3
	5	乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。	83	7	8.4
	6	届出事項に変更はないか(役員・社員・特定事業者に係る運送の需要者の名称変更等)。(本社巡回に限る。)	50	0	0
	7	自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。	83	0	0
	8	名義貸し、事業の貸渡し等はないか。	83	0	0
II. 帳票類の整備、報告等	1	事故記録が適正に記録され、保存されているか。	33	1	3
	2	自動車事故報告書を提出しているか。	3	0	0
	3	運転者台帳が適切に記入等され、保存されているか。	84	4	4.8
	4	車両台帳が整備され、適切に記入等されているか。	83	4	4.8
	5	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る。)	46	10	21.7
III. 運行管理等	1	運行管理規程が定められているか。	83	2	2.4
	○ 2	運行管理者が選任され、届出されているか。	76	0	0
	3	運行管理者に所定の講習を受けさせているか。	76	10	13.2
	4	事業計画に従い、必要な運転者を確保しているか。	83	0	0
	○ 5	過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割りが作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適切に管理されているか。	89	13	14.6
	6	過積載による運送を行っていないか。	83	0	0
	○ 7	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。	89	10	11.2
	8	乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。	88	4	4.5
	9	運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	74	10	13.5
	10	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。	13	3	23.1
	○ 11	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。	86	13	15.1
	○ 12	特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。	57	27	47.4
	○ 13	特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。	57	16	28.1
IV. 車両管理等	1	整備管理規程が定められているか。	76	1	1.3
	○ 2	整備管理者が選任され、届出されているか。	76	2	2.6
	3	整備管理者に所定の講習を受けさせているか。	74	11	14.9
	4	日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適切に行っているか。	84	1	1.2
	○ 5	定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。	84	17	20.2
V. 労基法等	1	就業規則が制定され、届出されているか。	60	6	10
	2	36協定が締結され、届出されているか。	81	6	7.4
	3	労働時間、休日労働について違法性はないか(運転時間を除く)。	85	2	2.4
	○ 4	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適切にされているか。	84	21	25
VI. 法定福利	1	労災保険・雇用保険に加入しているか。	81	8	9.9
	2	健康保険・厚生年金保険に加入しているか。	80	16	20
VII. 運輸安全管理	1	運輸安全管理の実施は適切か。	83	19	22.9

巡回種別/評価区分	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	38	16	13	7	4	0	78
新規(新規参入)	1	0	0	0	0	0	1
新規(新設営業所)	1	0	2	0	1	0	4
特別(乗務告示違反)	0	0	0	0	0	3	3
特別(支局監査後の改善確認)	0	0	0	0	0	3	3
集合	0	0	0	0	0	0	0
合計	40	16	15	7	5	6	89
比率	45%	18%	17%	8%	6%	7%	100%